

事業者の行動チェックリスト

柱4 自然環境・生物多様性の保全		
知る・ふれあう		確認欄
1	区等の機会の提供やその情報発信に協力する。	
2	従業員研修や社会貢献活動の一環として、自然や生物とふれあう機会を提供する。	
学ぶ・取り組む		
1	自らの業務と生物多様性の関係性を理解し、製品の原材料の調達など事業活動において、生態系への影響が少ないものを選択する。	
2	観察会や調査、各種イベント等に、地域の一員として積極的に参加する。	
3	社会貢献活動の一環として、従業員や顧客に対して、業務と生物多様性の関係性をわかりやすく発信する。	
4	社会貢献活動の一環として、自然や生物とふれあう場をつくり、顧客等に提供する。	
守る・創る		
1	地域の自然環境保全活動などに積極的に参加する。	
2	敷地内や屋上、壁面緑化など、積極的にみどりを増やす。	
3	新たに植栽を行う際には、みどりの量を十分確保するとともに、区の特徴にあった種類を選択する。	
4	広い範囲の開発行為等を行う場合には、計画的に生物多様性に配慮したみどりの保全・創出を図り、みどりのネットワーク化を進める。	

